

2022年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月29日

上 場 会 社 名 東京都競馬株式会社

上場取引所 東

コード番号 9672

ᄼ

URL https://www.tokyotokeiba.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中西 充

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役(財務担当) (氏名) 伊藤 昌宏

(TEL) 03 (5767) 9731

四半期報告書提出予定日 2022年8月

2022年8月12日

2日 配当支払開始予定日

2022年9月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無

: 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年12月期第2四半期の連結業績(2022年1月1日~2022年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益 経常利益		営業利益		全業利益 経常利益		J益	親会社株主に帰 四半期純和	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
2022年12月期第2四半期	16, 700	11. 5	6, 999	12. 0	7, 006	11.8	5, 047	13. 4		
2021年12月期第2四半期	14, 975	14. 2	6, 249	27. 0	6, 264	25. 5	4, 448	41.4		
(注) 匀任到	田笠っ皿半期	5 200	550/10/	04) 2021	年10日期等の	四半期	1 303 E E	/ 17 004		

(注) 包括利益 2022年12月期第2四半期 5,200百万円(18.4%) 2021年12月期第2四半期 4,393百万円(47.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2022年12月期第2四半期	184. 11	_
2021年12月期第2四半期	155. 82	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年12月期第2四半期	111, 836	77, 082	68. 9
2021年12月期	110, 114	72, 846	66. 2

(参考) 自己資本 2022年12月期第2四半期 77,082百万円

2021年12月期 72,846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
2021年12月期	_	30.00	_	35. 00	65. 00		
2022年12月期	_	30. 00					
2022年12月期(予想)				35. 00	65. 00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年12月期の連結業績予想 (2022年1月1日~2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 35, 023	% 10. 1	百万円 13, 131	% 2. 6	百万円 13.115	% 2. 1	百万円 8, 214	% △9. 6	円 銭 289. 73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) — 、除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2022年12月期 2 Q	28, 764, 854株	2021年12月期	28, 764, 854株
2022年12月期 2 Q	1, 352, 588株	2021年12月期	1, 351, 402株
2022年12月期 2 Q	27, 412, 945株	2021年12月期 2 Q	28, 550, 829株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

四半期連結財務諸表及び主な注記
(1) 四半期連結貸借対照表2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)
(会計方針の変更)7
(追加情報)
(セグメント情報等)
(収益認識関係)8

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円
	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22, 209, 808	21, 115, 08
受取手形及び営業未収入金	3, 199, 627	-
受取手形、営業未収入金及び契約資産	_	3, 606, 62
有価証券	4, 639, 992	4, 639, 99
棚卸資産	96, 151	150, 08
立替金	168, 432	174, 40
その他	233, 440	77, 52
流動資産合計	30, 547, 452	29, 763, 70
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	21, 417, 809	20, 930, 43
建物附属設備(純額)	5, 617, 933	5, 415, 89
構築物(純額)	5, 318, 699	5, 807, 49
機械装置及び運搬具(純額)	3, 118, 170	2, 793, 53
土地	32, 537, 201	32, 537, 20
建設仮勘定	296, 531	3, 068, 70
信託建物(純額)	1, 362, 479	1, 331, 40
信託建物附属設備(純額)	172, 190	160, 50
信託土地	2, 174, 126	2, 174, 12
その他 (純額)	454, 402	492, 68
有形固定資産合計	72, 469, 544	74, 711, 9
無形固定資産		
ソフトウエア	2, 796, 244	2, 392, 5
ソフトウエア仮勘定	_	722, 73
その他	854	62
無形固定資産合計	2, 797, 098	3, 115, 9
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 959, 540	2, 180, 42
長期前払費用	137, 394	100, 1
繰延税金資産	1, 613, 986	1, 543, 82
長期立替金	505, 298	336, 86
その他	83, 701	83, 39
投資その他の資産合計	4, 299, 920	4, 244, 65
固定資産合計	79, 566, 563	82, 072, 49
資産合計	110, 114, 016	111, 836, 20

(単位:千円)

		(単位:丁円 <i>)</i>
	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	896, 076	600, 254
短期借入金	21, 470	37, 800
1年内返済予定の長期借入金	1, 000, 000	1,000,000
未払金	1, 746, 242	182, 745
未払法人税等	2, 331, 611	2, 514, 416
未払消費税等	441, 685	377, 183
賞与引当金	90, 258	93, 224
ポイント引当金	789, 223	808, 807
その他	1, 101, 664	1, 010, 216
流動負債合計	8, 418, 232	6, 624, 647
固定負債		
社債	20, 000, 000	20, 000, 000
長期借入金	5, 000, 000	4, 500, 000
受入敷金保証金	2, 024, 695	2, 016, 384
退職給付に係る負債	1, 216, 112	1, 201, 672
資産除去債務	383, 946	384, 53
その他	224, 800	26, 67
固定負債合計	28, 849, 554	28, 129, 26
負債合計	37, 267, 787	34, 753, 91
純資産の部		
株主資本		
資本金	10, 586, 297	10, 586, 29
資本剰余金	6, 857, 668	6, 857, 668
利益剰余金	60, 540, 784	64, 628, 41
自己株式	$\triangle 5, 493, 251$	△5, 498, 129
株主資本合計	72, 491, 498	76, 574, 250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	354, 730	508, 030
その他の包括利益累計額合計	354, 730	508, 036
純資産合計	72, 846, 229	77, 082, 293
負債純資産合計	110, 114, 016	111, 836, 20

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
売上高	14, 975, 403	16, 700, 381
売上原価	7, 887, 927	8, 830, 434
売上総利益	7, 087, 476	7, 869, 946
販売費及び一般管理費	838, 277	870, 889
営業利益	6, 249, 198	6, 999, 057
営業外収益		
受取利息	2, 567	2, 102
受取配当金	13, 201	13, 512
線下補償料	4, 068	_
雇用調整助成金等	14, 723	7, 425
その他	11, 124	7, 992
営業外収益合計	45, 684	31, 033
営業外費用		
支払利息	14, 928	23, 838
支払補償費	14, 968	_
その他	8	10
営業外費用合計	29, 905	23, 848
経常利益	6, 264, 977	7, 006, 241
特別利益		
工事負担金等受入額	63, 772	_
補助金収入	17, 365	404, 401
投資有価証券売却益	219, 204	_
特別利益合計	300, 342	404, 401
税金等調整前四半期純利益	6, 565, 320	7, 410, 642
法人税、住民税及び事業税	2, 062, 045	2, 361, 036
法人税等調整額	54, 373	2, 499
法人税等合計	2, 116, 418	2, 363, 536
四半期純利益	4, 448, 902	5, 047, 106
親会社株主に帰属する四半期純利益	4, 448, 902	5, 047, 106

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	4, 448, 902	5, 047, 106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55, 169	153, 305
その他の包括利益合計	△55, 169	153, 305
四半期包括利益	4, 393, 733	5, 200, 412
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4, 393, 733	5, 200, 412
非支配株主に係る四半期包括利益	_	

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6, 565, 320	7, 410, 642
減価償却費	2, 079, 192	2, 291, 794
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5, 611	2, 966
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△31, 223	△14, 440
ポイント引当金の増減額(△は減少)	12, 680	19, 584
受取利息及び受取配当金	△15, 768	△15, 615
支払利息	14, 928	23, 838
工事負担金等受入額	△63, 772	_
投資有価証券売却損益 (△は益)	△219, 204	_
売上債権の増減額(△は増加)	1, 226, 734	△406, 994
棚卸資産の増減額(△は増加)	△68, 946	△ 53, 933
長期立替金の増減額(△は増加)	168, 432	168, 432
仕入債務の増減額 (△は減少)	△54, 002	△295, 821
未払消費税等の増減額(△は減少)	△812, 136	△64, 502
その他	△192, 865	△681, 511
小計	8, 614, 979	8, 384, 439
利息及び配当金の受取額	15, 562	15, 615
利息の支払額	△15, 047	△23, 965
法人税等の支払額	$\triangle 2,646,667$	$\triangle 2, 178, 232$
営業活動によるキャッシュ・フロー	5, 968, 826	6, 197, 856
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△1, 550, 003	△2, 624, 000
有価証券の純増減額 (△は増加)	437, 093	_
有形固定資産の取得による支出	△7, 884, 189	△4, 429, 810
無形固定資産の取得による支出	△122, 260	$\triangle 1, 253, 440$
工事負担金等受入による収入	63, 772	_
その他	307, 534	△165, 361
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8, 748, 053	△8, 472, 614
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△4, 170	16, 330
長期借入金の返済による支出	△500, 000	△500, 000
自己株式の取得による支出	△12, 672	$\triangle 4,877$
配当金の支払額	△852, 884	△955, 424
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1, 369, 727	△1, 443, 972
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4, 148, 954	△3, 718, 729
現金及び現金同等物の期首残高	15, 161, 482	20, 904, 742
現金及び現金同等物の四半期末残高	11, 012, 527	17, 186, 012

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第2四半期連結会計期間において、SPAT4(南関東4競馬場在宅投票システム等)の今後の更なる発展と価値向上を目的として、株式会社eパドックを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。また、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。この結果、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に与える影響はなく、当第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び営業未収入金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、営業未収入金及び契約資産」に含めて表示しております。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算出に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしました。

なお、この変更による当第2四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書(重要な会計上の見積り) 1. 新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りに記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						四半期連結
	公営競技事業	遊園地事業	倉庫賃貸事業	サービス事業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注)2
売 上 高							
外部顧客への売上高	11, 390, 676	392, 626	2, 399, 878	792, 223	14, 975, 403	_	14, 975, 403
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1, 478	5, 591	636	30, 608	38, 315	△38, 315	_
# H	11, 392, 155	398, 217	2, 400, 514	822, 832	15, 013, 719	△38, 315	14, 975, 403
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	5, 699, 665	△523, 988	1, 480, 675	170, 371	6, 826, 723	△577, 524	6, 249, 198

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△577,524千円には、セグメント間取引消去4,344千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△581,869千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						四半期連結
	公営競技事業	遊園地事業	倉庫賃貸事業	サービス事業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注)2
売 上 高							
外部顧客への売上高	12, 751, 388	562, 192	2, 528, 760	858, 039	16, 700, 381	_	16, 700, 381
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1, 404	30, 896	_	109, 903	142, 204	△142, 204	_
<u> </u>	12, 752, 793	593, 089	2, 528, 760	967, 942	16, 842, 586	△142, 204	16, 700, 381
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	6, 483, 770	△417, 258	1, 322, 038	225, 203	7, 613, 753	△614, 696	6, 999, 057

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△614,696千円には、セグメント間取引消去△5,365千円 及び各報告セグメントに配分していない全社費用△609,331千円が含まれております。全社費用は主に 報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

当社グループの事業セグメント別の収益を、顧客との契約及びその他の源泉から生じた収益に分解した情報は、 以下のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

		⇒T'				
	公営競技事業	遊園地事業	倉庫賃貸事業	サービス事業	計	
顧客との契約から生じた収益	502, 448	531, 616	61, 640	382, 437	1, 478, 142	
その他の源泉から生じた収益	12, 248, 940	30, 576	2, 467, 119	475, 601	15, 222, 238	
= +	12, 751, 388	562, 192	2, 528, 760	858, 039	16, 700, 381	

(注) その他の源泉から生じた収益には企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入が含まれております。